

2.1.7 WG9 国内分科会の概要

WG9 交通管理

Integrated Transport Information, Management and Control

担当領域

WG9 の活動範囲は、ITS (Intelligent Transport Systems) における交通情報、管理、制御等に関する標準化であり、現在の審議項目は以下に示すとおりである。

- IS14827 : Data interfaces between centres for transport information and control systems (TICS センタ間通信) ……TICS センタ間で交換されるメッセージの形式と交換手順に関して規定する作業項目。
- IS15784 : Data Exchange Involving Roadside Modules in TICS (TICS における路側機器間の通信) ……センター路側機器間のアプリケーションプロファイルを規定する作業項目。
- CD10711 : Interface Protocol and Message Set Definition between Traffic Signal Controllers and Detectors (信号制御機と車両感知器間のインターフェースとメッセージセット) ……存在型・画像型・ID ベース型の感知器と信号機間のインターフェースを規定する作業項目。
- NP TR16786 : The use of simulation models for evaluation of traffic management: input parameters and reporting template for simulation of traffic signal control systems ……シミュレーションによって信号制御システムを評価する際の入力パラメータや報告テンプレートを規定する作業項目。
- TR21707 (入力データの品質) ……データの品質を決定する属性 (精度、時間、信頼度、コスト等) とその定義方法を規定する作業項目。

活動状況

【IS14827】

パート 3 として XML によるセンタ間通信標準を規定するため、欧州の CEN TC278/WG8 と協調して取り組むことになり、日本が主導してスコープ案を示すこととなっている。国内における要件、欧州の DATEX II や米国の NTCIP との整合性を勘案しつつ国総研中心に作業中。

【IS15784】

米国の SNMP をベースとした方式がパート 2 として NP 承認され、内容の審議がスタートした。日本の DATEX 方式はパート 3 として 2008 年 10 月に IS として出版済み。

【CD10711】

韓国提案の本件では、日本から積極的にドラフト作成に参加し、日本の意見を反映した修正を実現した。現在 DIS 投票中。

【NP TR16786】

本件、もともとは「ITS アプリケーションの効果評価」として日本が提案した案件であるが、スコープが広過ぎるため、「信号制御システムの効果評価のためのシミュレーション条件」として TR 化することに合意したもの。PWI 承認を得て、日本が NP ドラフトを作成中。

【TR21707】

2008 年 5 月に TR として発行されたもので、スペインから ITS の評価を支援する目的で本 TR を拡張する提案が行われる予定。